

令和 2 年 1 月 3 1 日
国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

令和元年度 補正予算に関する事業概要について

～防災・減災、国土強靱化を強力に推進し、安全・安心を確保～

■火山砂防事業費

①生命と財産を守るため、防災・減災、国土強靱化の取組を加速化・深化

- ・富士山を源流とする潤井川流域の各溪流において、火山噴火や降雨に起因する土砂災害を防ぐための砂防堰堤・遊砂地の整備を推進します。（5箇所）
- ・富士山の火山噴火に起因する土砂災害に備えて緊急減災対策等の準備を推進します。（2箇所）

■地すべり対策事業費

②災害発生時も、「いのち」と「くらし」を守り、「ものづくり中部」の経済活動を支える！！

- ・由比地すべり対策の整備に必要となる調査・設計を行います。

平成 31 年度当初 : 6, 297 百万円

令和元年度補正 : 1, 663 百万円

事業費計 : 7, 960 百万円 (当初比 : 1. 26 倍)

1. 添付資料 : 令和元年度 補正予算に関する富士砂防事務所の事業概要

なお、富士砂防事務所HPにも掲載されております。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/index.html>

2. 配布先 : 静岡市記者会、富士宮記者会、富士記者クラブ、山梨県政記者クラブ

3. 問合せ先 : 国土交通省 中部地方整備局 富士砂防事務所

副 所 長 西 原 均

工 務 課 長 掘 智 幸

地すべり対策課長 村 野 幸 宏

(TEL) 0544-27-5221 (代表)

令和元年度 補正予算に関する 富士砂防事務所の事業概要

富士山火山砂防事業

■富士山麓における土砂災害を防ぐための砂防事業

富士山を源流とする潤井川流域の各溪流において、火山噴火や降雨に起因する土砂災害を防ぐための砂防堰堤・遊砂地の整備を推進します。

- ・大沢川遊砂地において強靱化プロジェクトを進めます。(P3④)
- ・風祭川で砂防堰堤工の整備を行います。(P3①)
- ・足取川支川大久保沢で砂防堰堤工の整備を行います。(P3③)
- ・凡夫川支川不動沢で遊砂地工の整備を行います。(P3②)
- ・流域管内で砂防施設の改築を行います。(P3⑥)

■緊急減災対策の推進

富士山の火山噴火に起因する土砂災害に備えて緊急減災対策等の準備を推進します。

- ・大沢川で富士山南麓緊急減災対策工(ブロック製作工)を行います。(P3⑤)
- ・富士山北麓緊急減災対策工(ブロック製作工)を行います。(P4①)

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)
富士山南西麓・北麓地区 (富士山火山砂防事業)	平成31年度	4,213※
	令和元年度 補正予算	1,603

※うち臨時・特別の措置 1,666百万円

由比地すべり対策事業

■豪雨や地震による大規模地すべり災害の発生を未然に 防ぐための地すべり対策事業

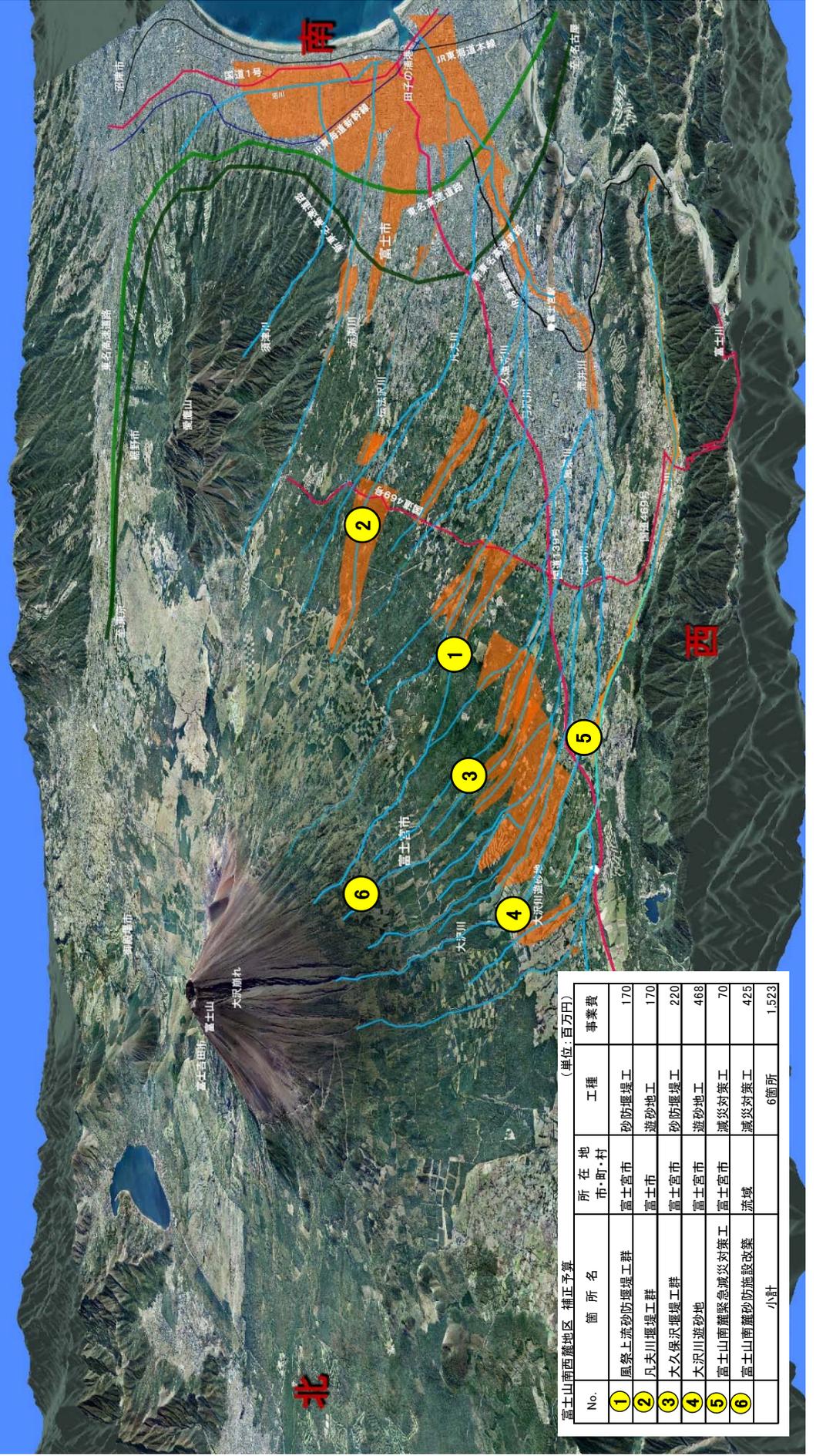
- ・蜂ヶ沢ブロックの深礎杭施工のための調査・設計を行います。

地 区 名	年 度	事業費 (百万円)
由比地区 (地すべり対策事業)	平成31年度	2,084※
	令和元年度 補正予算	60

※うち臨時・特別の措置 200百万円

富士山火山砂防事業（富士山南西麓地区） 令和元年度 補正予算事業箇所

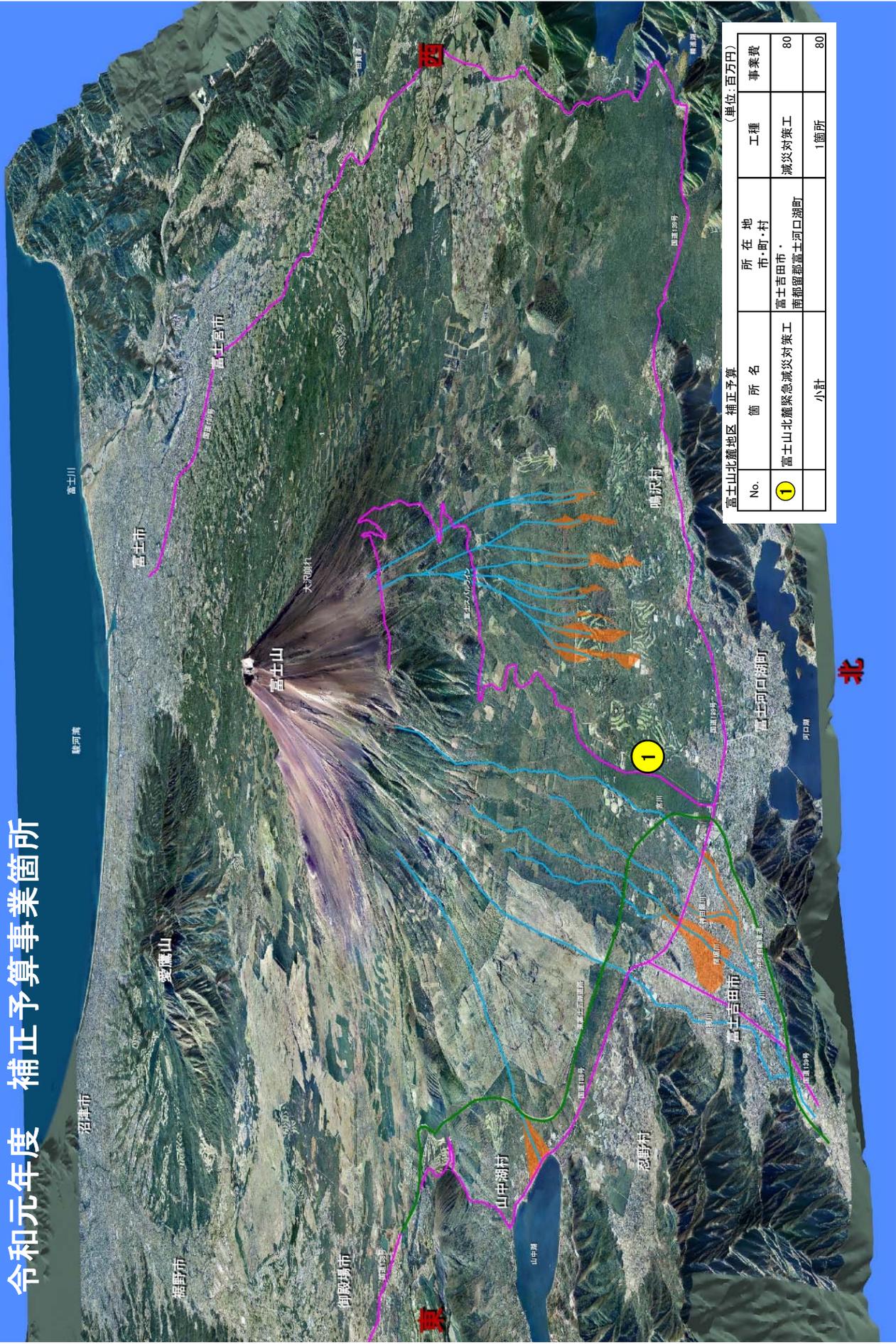
東



富士山南西麓地区 補正予算 (単位:百万円)

No.	箇所名	所在地 市・町・村	工種	事業費
①	風祭上流砂防堰堤工群	富士宮市	砂防堰堤工	170
②	凡夫川堰堤工群	富士市	遊砂地工	170
③	大久保沢堰堤工群	富士宮市	砂防堰堤工	220
④	大沢川遊砂地	富士宮市	遊砂地工	468
⑤	富士山南麓緊急減災対策工	富士宮市	減災対策工	70
⑥	富士山南麓砂防施設改築	流域	減災対策工	425
	小計		6箇所	1,523

富士山火山砂防事業（富士山北麓地区）南 令和元年度 補正予算事業箇所



富士山北麓地区 補正予算 (単位:百万円)

No.	箇所名	所在地 市・町・村	工種	事業費
①	富士山北麓緊急減災対策工	富士吉田市・ 南都留郡富士河口湖町	減災対策工	80
	小計		箇所	80

大沢川遊砂地強靱化プロジェクト(令和元年度補正予算)

国土交通省 富士砂防事務所

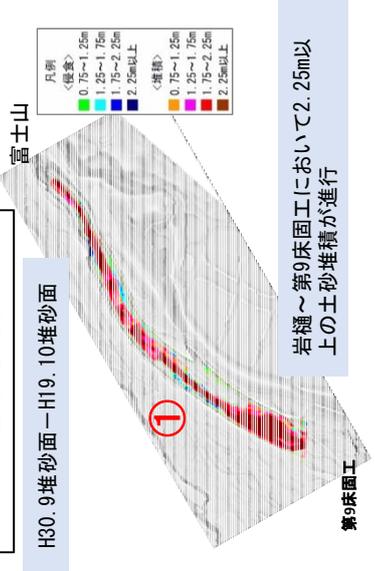
- ◆大沢川遊砂地は、多量の土砂流出が続く大沢崩れから、地域を守る重要な砂防施設である。
- ◆大沢川遊砂地の機能を維持・向上させる「大沢川遊砂地強靱化プロジェクト」を推進する。
 - ・施設内に堆積した土砂の撤去。(継続)
 - ・建設から数十年が経過し、老朽化した一部施設の補修。(継続)

① 溪岸工区間

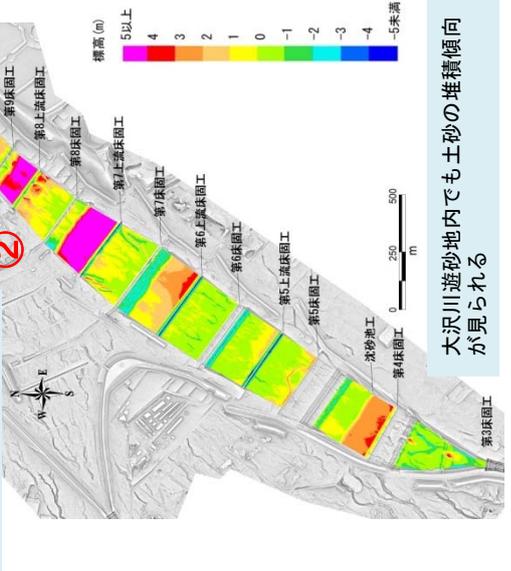


- ・施設完成時
- ・上流床固工付近
- ・度重なる土砂流出により護岸天端まで堆積
- ・昨年度工事による一部撤去

大沢川遊砂地堆積状況



② 上流床固工付近



地域を守る総合的な土砂災害対策の推進（遊砂土工）

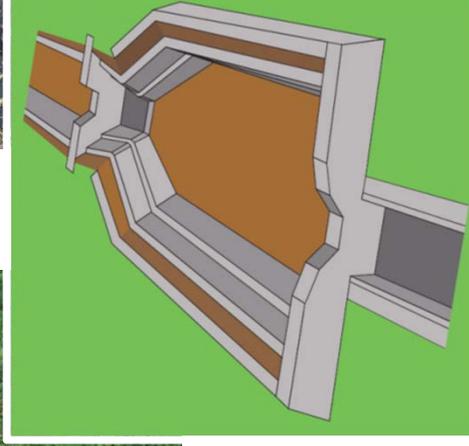
- ◆ 令和元年台風19号等による災害を踏まえ、土石流及び土砂・洪水氾濫による災害への事前防災対策として砂防堰堤・遊砂地等を重点的に整備することにより下流地域の安全度の向上を図る。
- ◆ 火山噴火等による土砂災害に対して、遊砂地等の整備を推進することにより、下流地域の安全度の向上を図る。



例) 風祭上流遊砂地
(富士宮市山宮地先)



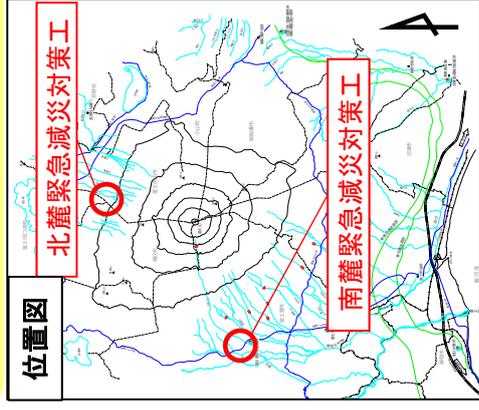
例) 砂沢上流遊砂地
(富士市大淵地先)



完成イメージ

火山噴火に起因する土砂災害対策(緊急減災対策)

- ◆ 火山噴火に起因する土砂災害対策では、砂防堰堤や沈砂地等の整備を平常時から計画的に行うとともに、緊急時に備蓄ブロックを用いて堰堤を緊急整備する等の対応により、被害の軽減を図る。
- ◆ 緊急対策の迅速な実施のため、緊急減災対策用ブロックの備蓄を行う。



ブロック備蓄ヤードの整備状況
(南都留郡富士河口湖町船津)



ブロック堰堤施工イメージ

ブロック堰堤緊急施工事例
(浅間山 ブロック堰堤)



ブロック備蓄ヤードの整備状況
(富士宮市上井出)



ブロック堰堤施工イメージ

ブロック堰堤緊急施工事例
(御嶽山 ブロック堰堤)